

トピックス

「LFA 工房ジオラマ制作プロジェクトに参加して」

～ ヤマハ発動機(株) ～

昨年の東京モーターショーに展示された「ジオラマ LFA 工房」を目にした方もおられると思うが、今回はその製作過程の一端をご紹介させて頂く。

「わずか2年の生産期間でその役割を終える LFA 工房と匠の姿を後世に残したい」。チーフエンジニア棚橋さんの強い思いから、この有志参加プロジェクトは始まった。私は「お世話になった LFA 工房の皆さんへの恩返しになれば」という気持ちから参加させて頂いた。

私の担当は組立工程のパートレーン。素材はタミヤの 1/24 プラモデルだが、ずっと開発に関わってきた愛着ある部分だけに、より実機らしくなるようにと全てのパーツに手を加えた。

設備部分は、資料を基に図面を作成、1:24 縮尺で印刷して型紙とし、汎用のプラ板プラ棒を切り出してゼロから製作した。

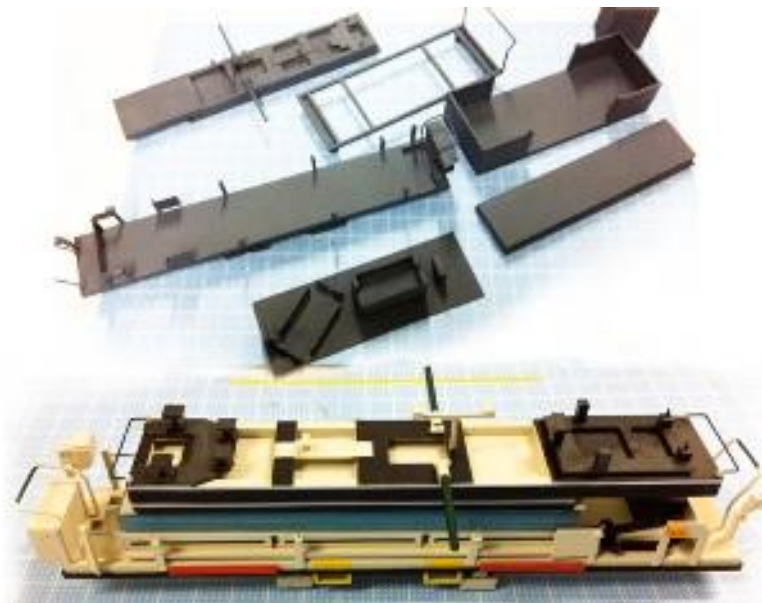
もちろんジオラマの主役は「匠」の皆さんだ。支給された欧米人ラリーメカニック人形を、各関節で切断してバラバラにし、針金で繋いだら全身のバランスを取りながらポーズを決める。パテで関節を埋め直し、ゴワゴワのツナギ姿からスマートなポロシャツ&スラックスに削り出し、顔立ちも修正して日本人イケメン「匠」に仕上げた。

さほど製作経験の無い私が、未体験作業の連続にも関わらず何とか完遂できたのは、他のプロジェクトメンバー（トヨタ社内プラモデル愛好の凄腕揃い）の皆様から頂いた数々のご指導ご助言のおかげ。貴重な参加機会を与えて下さった棚橋 CE をはじめ、関係者の皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げたい。

「パートレーン製作途中」



「工場設備（デッキングリフター、マフラー台車）製作途中」



「完成した「匠」フィギュア」





「ジオラマ LFA 工房」は7つのシーンで構成される。左上から「CFRP ボデー製造 円筒織り (ブレイディング)」「CFRP ボデー製造 RTM 成型」「CFRP ボデー製造 プリプレグ オートクレーブ成型」「CFRP ボデー製造 検査」「塗装」「車両組立」「車両検査」である。右下は東京モーターショーでの展示風景。

今後の展示予定 (2012 年)

3月24日～4月22日 レクサスギャラリー高輪 (東京都港区、火曜定休)

5月19日、20日 第51回静岡ホビーショー (ツインメッセ静岡)

その後トヨタ博物館に收藏され10月頃より公開予定。